

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場会社名 電源開発株式会社
 コード番号 9513 URL <http://www.ipower.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中垣 喜彦
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部決算グループリーダー (氏名) 白戸 孝治
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月10日

上場取引所 東

TEL 03-3546-2211

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	544,409	—	65,034	—	54,264	—	29,426	—
20年3月期第3四半期	443,034	5.2	55,955	△14.8	51,759	△7.8	35,059	△2.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	180.32	—
20年3月期第3四半期	210.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	2,033,463	405,635	19.9	2,691.40
20年3月期	2,013,131	468,118	23.2	2,800.18

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 403,856百万円 20年3月期 466,383百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
21年3月期	—	35.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	729,000	24.0	62,000	22.2	43,000	0.3	21,000	△28.4	128.68

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】5. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

[(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】5. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 166,569,600株 20年3月期 166,569,600株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 16,515,394株 20年3月期 15,171株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 163,193,978株 20年3月期第3四半期 166,555,345株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・平成21年3月期の業績予想については、平成20年10月31日に公表しました予想数値を修正しております。業績予想に関する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

・また、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、当社の四半期連結財務諸表は「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に準拠し「電気事業会計規則」(昭和40年通商産業省令第57号)に準じて作成しております。

・なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に準拠して作成しております。

【参考】

平成 21 年 3 月期の個別業績予想（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	667,000 (26.0)	50,000 (25.4)	26,000 (17.7)	12,000 (△18.7)	73.53

（注）個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 電気事業の販売電力量

当四半期におけるわが国の電力需要は、8月、9月の気温が低めに推移し冷房需要が減少したことや産業用需要が前年同四半期を下回って推移したことなどから、電力需要全体は前年同四半期を下回りました。

当社の当四半期の卸電気事業の販売電力量は、水力は前年同四半期と同様の湯水（出水率84%→82%）により、前年同四半期に対し4.2%減少の62億kWhとなりました。火力は前年同四半期並の398億kWhとなり、当四半期の卸電気事業の販売電力量は、水力・火力合計で前年同四半期に対し、0.6%減少の460億kWhとなりました。

また、その他の電気事業の販売電力量は、PPS向けの稼働率の減少等により、前年同四半期に対し、3.1%減少の11億kWhとなり、電気事業合計では、前年同四半期に対し、0.7%減少の472億kWhとなりました。

(2) 収支の概要

当四半期の連結売上高（営業収益）は、卸電気事業の水力は、前年同四半期と同様の湯水による販売電力量の減少及び平成19年9月からの水力・託送契約の料金改定等により減収となりました。また、卸電気事業の火力は、販売電力量が前年同四半期並であったものの、燃料価格上昇に伴う販売単価増等により増収となりました。これにより連結売上高は前年同四半期に対し22.9%増加の5,444億円となり、営業外収益は前年同四半期のスペイン風力会社の売却の反動により前年同四半期に対し25.6%減少の119億円となったことから、四半期経常収益は、前年同四半期に対し21.2%増加の5,563億円となりました。

一方、営業費用は減価償却費の減少等はあったものの、火力の定期点検等による修繕費の増加、石炭価格の上昇による燃料費の増加及び退職給付債務の計算による人件費の増加等により、前年同四半期に対し23.8%増加の4,793億円となり、営業外費用を含む四半期経常費用は、前年同四半期に対し23.3%増加の5,020億円となりました。

以上により、経常利益は前年同四半期に対し4.8%増加の542億円となりました。これに、当社本店に係る土地及び建物を信託財産とする信託受益権を当社が取得したことに伴い解散する匿名組合からの分配益を特別利益に計上する一方、市場価格のある株式等の時価が著しく下落したことに伴う減損処理による評価損（有価証券評価損）を特別損失に計上し、法人税等を差し引いた四半期純利益は前年同四半期に対し16.1%減少の294億円となりました。

なお、前年同四半期増減率は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末の資産につきましては、固定資産は大間原子力及び磯子新2号機の新設工事等への設備投資、本店に係る土地及び建物の取得があったものの、減価償却の進行、徳山発電所計画の事業主体変更に係る精算等により前連結会計年度末から160億円減少し1兆8,482億円となりました。また、流動資産は石炭等貯蔵品の増加等により前連結会計年度末から364億円増加し、これにより総資産は前連結会計年度末から203億円増加し、2兆334億円となりました。

一方、負債につきましては、社債の発行等により、前連結会計年度末から 828 億円増加し、当四半期末の負債総額は、1 兆 6,278 億円となりました。このうち、有利子負債額は前連結会計年度末から 309 億円増加し 1 兆 4,548 億円となりました。

また、当四半期末の純資産につきましては、自己株式の取得等により前連結会計年度末から 624 億円減少の 4,056 億円となりました。

3. 連結キャッシュ・フローに関する定性的情報

当四半期末における現金及び現金同等物の残高は、営業活動により 1,261 億円の収入がありましたが、固定資産の取得等の投資活動として 746 億円及び財務活動として 449 億円の支出となり、前連結会計年度末残高 356 億円等を加えた当四半期末残高は 410 億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、有価証券評価損等の内部留保の増加及び当社本店に係る土地及び建物を信託財産とする信託受益権を当社が取得したことに伴い解散する匿名組合からの分配金等により前年同四半期に対し 267 億円増加の 1,261 億円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、磯子新 2 号機の新設工事による増加、当社本店に係る土地及び建物を信託財産とする信託受益権の取得はあったものの、徳山発電所計画の事業主体変更に伴う対価受入等により前年同四半期に対し 344 億円減少の 746 億円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得等により前年同四半期に対し 572 億円増加の 449 億円の支出となりました。

4. 連結業績予想に関する定性的情報

電気事業の販売電力量は、水力は渇水実績を反映し、通期では同じく渇水であった前期と同規模の 82 億 kWh、火力は前期より 1.0%増加の 530 億 kWh になるものと見込んでおります。

売上高は上記の販売電力量の増加に加え、前期に対し石炭価格上昇に伴う火力の販売単価増等を見込むなど、24.0%増加の 7,290 億円となる見通しです。

費用面では、燃料費について売上と同様に増加の一方、昨年度調達炭の受入れなどによる軽減を見込んでおります。また、火力の定期点検、水力・火力設備の信頼度維持向上などによる修繕費の増加、株式市況の悪化による年金数理計算差異償却の増加を見込み、営業利益は前期に対し 22.2%増加の 620 億円となる見通しです。

経常利益については、円高による海外事業利益の減少等を見込んだ結果、前期に対して 0.3%増加の 430 億円となる見通しです。

当期純利益については、株式市況の悪化による保有株式の評価損失を特別損失として計上することを見込み、前期に対して 28.4%減少の 210 億円となる見通しです。

これらにより、平成 20 年 10 月 31 日に公表しました予想数値から今回の通期予想の変更は次のようになっています。

(連結)

	平成21年3月期 今回修正予想	平成21年3月期 前回予想	平成20年3月期 実績
売上高	7,290億円	7,700億円	5,877億円
営業利益	620億円	680億円	507億円
経常利益	430億円	500億円	428億円
当期純利益	210億円	420億円	293億円

(個別)

	平成21年3月期 今回修正予想	平成21年3月期 前回予想	平成20年3月期 実績
売上高	6,670億円	7,020億円	5,292億円
営業利益	500億円	570億円	398億円
経常利益	260億円	310億円	220億円
当期純利益	120億円	290億円	147億円

[主要諸元 (通期)]

	平成21年3月期 今回修正予想	平成21年3月期 前回予想	平成20年3月期 実績
販売電力量(水力) (億 kWh)	82	87	82
販売電力量(火力) (億 kWh)	530	546	524
水力出水率 (%)	84	89	85
火力設備利用率 (%)	81	84	81
為替レート (インターバンク 円/ドル)	100程度	108程度	114

5. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

平成21年3月期第3四半期連結財務諸表の作成にあたり四半期連結財務諸表等の作成基準に基づき、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

[簡便な会計処理]

固定資産の減価償却費の算定方法

年間償却予定額の月割額を計上しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、当社の四半期連結財務諸表は「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に準拠し「電気事業会計規則」(昭和40年通商産業省令第57号)に準じて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に準拠して作成しております。

6. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
固定資産	1,848,281	1,864,374
電気事業固定資産	1,246,130	1,265,497
水力発電設備	439,516	450,635
汽力発電設備	475,891	504,468
内燃力発電設備	13,218	14,141
送電設備	219,835	229,312
変電設備	36,634	34,310
通信設備	8,610	9,289
業務設備	52,423	23,339
その他の固定資産	38,080	40,270
固定資産仮勘定	308,137	327,429
建設仮勘定及び除却仮勘定	308,137	327,429
核燃料	27,650	10,310
加工中等核燃料	27,650	10,310
投資その他の資産	228,281	220,866
長期投資	171,282	165,015
繰延税金資産	53,496	51,777
その他	3,652	4,222
貸倒引当金（貸方）	△149	△149
流動資産	185,182	148,756
現金及び預金	39,083	33,961
受取手形及び売掛金	54,798	44,650
短期投資	2,451	2,983
たな卸資産	37,815	25,329
繰延税金資産	8,038	5,655
その他	43,048	36,253
貸倒引当金（貸方）	△53	△77
資産合計	2,033,463	2,013,131

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
固定負債	1,325,148	1,276,354
社債	682,878	602,903
長期借入金	585,346	624,495
リース債務	436	—
退職給付引当金	41,900	39,083
その他の引当金	556	553
繰延税金負債	1,209	1,462
その他	12,821	7,856
流動負債	301,620	267,097
1年以内に期限到来の固定負債	55,697	101,565
短期借入金	59,108	6,126
コマーシャル・ペーパー	71,908	88,949
支払手形及び買掛金	25,899	14,790
未払税金	23,714	11,407
その他の引当金	490	555
繰延税金負債	2	2
その他	64,799	43,700
特別法上の引当金	1,058	1,560
湯水準備引当金	1,058	1,560
負債合計	1,627,828	1,545,012
純資産の部		
株主資本	418,006	464,266
資本金	152,449	152,449
資本剰余金	81,849	81,849
利益剰余金	246,967	230,032
自己株式	△63,260	△64
評価・換算差額等	△14,150	2,116
その他有価証券評価差額金	779	1,934
繰延ヘッジ損益	△9,047	△6,759
為替換算調整勘定	△5,881	6,941
少数株主持分	1,779	1,735
純資産合計	405,635	468,118
負債純資産合計	2,033,463	2,013,131

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
営業収益	544,409
電気事業営業収益	503,803
その他事業営業収益	40,606
営業費用	479,375
電気事業営業費用	435,854
その他事業営業費用	43,520
営業利益	65,034
営業外収益	11,939
受取配当金	1,486
受取利息	765
持分法による投資利益	7,571
その他	2,115
営業外費用	22,709
支払利息	17,030
その他	5,679
四半期経常収益合計	556,349
四半期経常費用合計	502,084
経常利益	54,264
繰上準備引当又は取崩し	△501
繰上準備引当金取崩し(貸方)	△501
特別利益	12,170
匿名組合解散分配益	12,170
特別損失	14,321
有価証券評価損	14,321
税金等調整前四半期純利益	52,615
法人税、住民税及び事業税	25,067
法人税等調整額	△1,957
法人税等合計	23,109
少数株主利益	78
四半期純利益	29,426

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	52,615
減価償却費	81,967
減損損失	366
固定資産除却損	2,853
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,817
濁水準備引当金の増減額 (△は減少)	△501
受取利息及び受取配当金	△2,252
支払利息	17,030
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,275
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,393
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,646
有価証券評価損益 (△は益)	14,321
持分法による投資損益 (△は益)	△7,571
匿名組合解散分配益	△12,170
その他	9,956
小計	144,409
利息及び配当金の受取額	14,839
利息の支払額	△14,955
法人税等の支払額	△18,133
営業活動によるキャッシュ・フロー	126,158
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△116,264
工事負担金等受入による収入	8,537
固定資産の売却による収入	58,544
投融資による支出	△24,907
投融資の回収による収入	4,734
その他	△5,247
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,604
財務活動によるキャッシュ・フロー	
社債の発行による収入	79,719
社債の償還による支出	△60,300
長期借入れによる収入	9,669
長期借入金の返済による支出	△33,741
短期借入れによる収入	134,020
短期借入金の返済による支出	△81,017
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	479,434
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△497,000
自己株式の取得による支出	△63,195
配当金の支払額	△12,500
少数株主への配当金の支払額	△20
その他	△67
財務活動によるキャッシュ・フロー	△44,999
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,160
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,394
現金及び現金同等物の期首残高	35,631
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,026

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、当社の四半期連結財務諸表は「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に準拠し「電気事業会計規則」(昭和40年通商産業省令第57号)に準じて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に準拠して作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

自己株式の取得

会社法第797条第1項に基づいた当社株式の買取請求を受け、平成20年11月6日に、自己株式16,498,680株63,189百万円を取得しました。

「参考資料」
 前第3四半期に係る財務諸表等
 (1) 前四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)
営業収益	443,034
電気事業営業収益	404,477
その他事業営業収益	38,557
営業費用	387,079
電気事業営業費用	346,596
その他事業営業費用	40,482
営業利益	55,955
営業外収益	16,042
受取配当金	1,441
受取利息	910
有価証券売却益	3,958
持分法による投資利益	7,507
その他	2,223
営業外費用	20,238
支払利息	17,193
その他	3,044
四半期経常収益合計	459,077
四半期経常費用合計	407,317
経常利益	51,759
 剰水準備金引当又は取崩し	△ 609
 剰水準備金引当取崩し(貸方)	△ 609
税金等調整前四半期純利益	52,369
法人税、住民税及び事業税	13,804
法人税等調整額	3,546
法人税等合計	17,350
少数株主損失(△)	△ 40
四半期純利益	35,059

(2) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	
前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	52,369
減価償却費	85,690
固定資産除却損	1,301
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 1,103
濁水準備引当金の増減額(△は減少)	△ 609
受取利息及び受取配当金	△ 2,352
支払利息	17,193
売上債権の増減額(△は増加)	△ 3,352
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 1,814
仕入債務の増減額(△は減少)	△ 23
有価証券売却損益(△は益)	△ 3,958
持分法による投資損益(△は益)	△ 7,507
その他	△ 10,320
小計	125,512
利息及び配当金の受取額	2,874
利息の支払額	△ 15,862
法人税等の支払額	△ 13,126
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,398
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 103,130
工事負担金等受入による収入	8,038
固定資産の売却による収入	470
投融資による支出	△ 23,775
投融資の回収による収入	6,641
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△ 1,280
連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	8,064
その他	△ 4,125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 109,095
財務活動によるキャッシュ・フロー	
社債の発行による収入	89,964
社債の償還による支出	△ 38,384
長期借入れによる収入	26,896
長期借入金の返済による支出	△ 68,468
短期借入れによる収入	12,551
短期借入金の返済による支出	△ 9,040
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	427,486
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△ 419,000
少数株主に対する株式の発行による収入	241
配当金の支払額	△ 9,992
少数株主への配当金の支払額	△ 42
その他	△ 6
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,205
現金及び現金同等物に係る換算差額	139
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,647
現金及び現金同等物の期首残高	34,575
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,223

[参考-1]

連結収支比較表

平成20年 4月 1日から
平成20年12月31日まで

(単位:百万円)

	当第3四半期 (A)	前第3四半期 (B)	対前年同期比	
			増減(A-B)	(A/B)%
営業収益	544,409	443,034	101,375	122.9%
電気事業営業収益	503,803	404,477	99,326	124.6%
他社販売電力料	461,385	362,466	98,919	127.3%
卸電気事業	447,163	349,796	97,367	127.8%
(水力)	84,091	88,356	△ 4,264	95.2%
(火力)	363,071	261,440	101,631	138.9%
その他の電気事業	14,222	12,670	1,552	112.2%
託送収益	41,557	41,069	488	101.2%
その他	860	942	△ 81	91.3%
その他事業営業収益	40,606	38,557	2,049	105.3%
営業費用	479,375	387,079	92,295	123.8%
電気事業営業費用	435,854	346,596	89,258	125.8%
人件費	26,293	22,730	3,563	115.7%
燃料費	211,076	143,306	67,769	147.3%
修繕費	37,618	21,615	16,002	174.0%
委託費	20,925	21,005	△ 79	99.6%
租税公課	21,876	20,872	1,004	104.8%
減価償却	78,150	82,284	△ 4,134	95.0%
その他	39,914	34,781	5,132	114.8%
その他事業営業費用	43,520	40,482	3,037	107.5%
営業利益	65,034	55,955	9,079	116.2%
営業外収益	11,939	16,042	△ 4,103	74.4%
受取配当金	1,486	1,441	45	103.1%
受取利息	765	910	△ 145	84.0%
有価証券売却益	—	3,958	△ 3,958	—
持分法による投資利益	7,571	7,507	63	100.8%
その他	2,115	2,223	△ 108	95.1%
営業外費用	22,709	20,238	2,471	112.2%
支払利息	17,030	17,193	△ 163	99.0%
その他	5,679	3,044	2,634	186.5%
四半期経常収益合計	556,349	459,077	97,271	121.2%
四半期経常費用合計	502,084	407,317	94,767	123.3%
経常利益	54,264	51,759	2,504	104.8%
渴水準備引当金取崩し(貸方)	△ 501	△ 609	108	—
特別利益	12,170	—	12,170	—
特別損失	14,321	—	14,321	—
税金等調整前四半期純利益	52,615	52,369	245	100.5%
法人税、住民税及び事業税	25,067	13,804	11,263	181.6%
法人税等調整額	△ 1,957	3,546	△ 5,503	—
少数株主利益又は少数株主損失(△)	78	△ 40	118	—
四半期純利益	29,426	35,059	△ 5,632	83.9%

(注1)百万円未満を切捨てて表示しております。

(注2)四半期報告制度の導入により、当第3四半期は一部の会計処理が変更となっておりますが、対前年同期比を参考として表示しております。

[参考-2]

[最大出力および販売電力量・電力料収入等比較表]

(1) 最大出力

(単位：kW)

	平成21年3月期 第3四半期末 (A)	平成20年3月期 第3四半期末 (B)	増減 (A-B)
卸電気事業	16,385,000	16,380,000	5,000
水 力	8,560,500	8,555,500	5,000
火 力	7,824,500	7,824,500	—
その他の電気事業	560,480	560,480	—
合 計	16,945,480	16,940,480	5,000

※「その他の電気事業」には、IPP(糸魚川発電(株))、PPS向け(市原パワー(株)、(株)ベイサイドエナジー)及び風力(仁賀保高原風力発電(株)、(株)グリーンパワーくずまき、長崎鹿町風力発電(株)、(株)グリーンパワー阿蘇、(株)ジェイアント田原、(株)ドリームアップ 苫前、(株)グリーンパワー瀬棚、(株)グリーンパワー郡山布引)の合計を記載しております。

(2) 販売の実績

(単位：百万kWh, 百万円)

	平成21年3月期 第3四半期		平成20年3月期 第3四半期		増減	
	販売電力量 (A)	電力料収入 (B)	販売電力量 (A')	電力料収入 (B')	販売電力量 (A-A')	電力料収入 (B-B')
卸電気事業	46,069	447,163	46,347	349,796	△277	97,367
水 力	6,227	84,091	6,502	88,356	△274	△4,264
火 力	39,842	363,071	39,844	261,440	△2	101,631
その他の電気事業	1,138	14,222	1,175	12,670	△36	1,552
合 計	47,208	461,385	47,522	362,466	△313	98,919
託 送	—	41,557	—	41,069	—	488
合 計	47,208	502,943	47,522	403,535	△313	99,407

※「その他の電気事業」には、IPP(糸魚川発電(株))、PPS向け(市原パワー(株)、(株)ベイサイドエナジー)及び風力(仁賀保高原風力発電(株)、(株)グリーンパワーくずまき、長崎鹿町風力発電(株)、(株)グリーンパワー阿蘇、(株)ジェイアント田原、(株)ドリームアップ 苫前、(株)グリーンパワー瀬棚、(株)グリーンパワー郡山布引)の合計を記載しております。

(注) 百万kWh及び百万円未満を切捨てて表示しています。

(3) 出水率の実績

(単位：%)

	平成21年3月期 第3四半期 (A)	平成20年3月期 第3四半期 (B)	増減 (A-B)
出 水 率	82	84	△2

[参考-3]

個別収支比較表

平成20年 4月 1日から
平成20年12月31日まで

(単位：百万円)

	当第3四半期 (A)	前第3四半期 (B)	対前年同期比	
			増減 (A-B)	(A/B)%
営業収益	503,722	401,122	102,600	125.6
電気事業営業収益	491,943	394,186	97,756	124.8
他社販売電力料	447,163	349,796	97,367	127.8
水力	84,091	88,356	△ 4,264	95.2
火力	363,071	261,440	101,631	138.9
託送収益	41,557	41,069	488	101.2
電気事業雑収益	3,221	3,321	△ 99	97.0
附帯事業営業収益	11,779	6,935	4,844	169.8
営業費用	445,585	352,684	92,900	126.3
電気事業営業費用	434,948	346,288	88,659	125.6
人件費	26,245	22,671	3,573	115.8
燃料費	204,716	139,046	65,669	147.2
修繕費	40,041	23,169	16,871	172.8
租税公課	21,301	20,349	951	104.7
減価償却費	78,241	81,751	△ 3,510	95.7
その他	64,402	59,299	5,103	108.6
附帯事業営業費用	10,637	6,395	4,241	166.3
営業利益	58,137	48,437	9,699	120.0
営業外収益	5,740	6,141	△ 400	93.5
営業外費用	21,433	18,604	2,829	115.2
財務費用	16,778	16,488	289	101.8
その他	4,655	2,115	2,539	220.1
四半期経常収益合計	509,463	407,263	102,199	125.1
四半期経常費用合計	467,018	371,288	95,730	125.8
経常利益	42,444	35,975	6,469	118.0
渴水準備引当金取崩し(貸方)	△ 501	△ 609	108	—
特別利益	14,472	—	14,472	—
特別損失	14,320	—	14,320	—
税引前四半期純利益	43,098	36,585	6,513	117.8
法人税、住民税及び事業税	21,664	10,610	11,053	204.2
法人税等調整額	△ 1,036	1,787	△ 2,824	—
四半期純利益	22,470	24,186	△ 1,715	92.9

(注1)百万円未満を切捨てて表示しております。

(注2)四半期報告制度の導入により、当第3四半期は一部の会計処理が変更となっておりますが、対前年同期比を参考として表示しております。